

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

健康管理士番号	H - 14643
お名前	佐藤 和子
性別	女
年齢	55歳



なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

20年近く診療所で受付、看護助手として勤めています。患者さんに、病気の生活態度や食生活の改善を先生と共に指導していますが、もっと自信を持って患者さんに接したいと思い、健康に関する知識を得るために健康管理士の資格を取得しました。

健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

仕事柄、医学的な事はわりと楽に覚える事ができました。しかし、医学的な知識がなくても分かりやすい丁寧なテキストなので、資格を取得した現在でも診療所に置き、分からない事があるとテキストを開きます。認定試験の前の合格対策講座も参加しましたが、とても勉強になり、試験も不安なく受ける事ができました。

健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

資格を取得してから、勤め先で以前よりも自信を持って患者さんに改善指導をしましたが、すでに病気になった人を改善するのは、容易な事ではありません。こちらがいくら説明しても、薬を飲んでいるからいいと思う人のなんと多い事でしょうか。ジレンマを感じていた時、健康管理士東京OP会に入会し、月1回勉強しながら、健康に対する予防のためのイベントや講演を催しています。

その他「ほすぴ」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

「ほすぴ」は健康に関する様々な知識を教えてもらえ、添削も知識の再確認に役立っています。周りの人に健康に関する話をする機会を持ちたい方は、ぜひ「セミナー」に参加して下さい。知識を得るだけではなく、どのように話せば良いのかの勉強になると思います。